

令和4年度 児童生徒体力つくり推進計画書（小学校用）

～元気パワーアップ作戦～

学 校 名 池田町立池田小学校

健やかな体づくり

- ①基礎体力の向上を図る。
- ②家庭との連携を密にして、健康増進に努める。

<体育の授業について>

- ・体育授業者間での連携を図り、準備運動を統一する。3年生以上については、準備運動にストレッチを取り入れ、柔軟性の向上に努める。
- ・ICTを積極的に活用し、自分の体の動きを可視化できる授業づくりに努める。
- ・「体育ファイル」を活用し、体育等で使用したカード、自分の記録などを保存し、学年が上がっても持ち上がることで、自分の体力を正しく把握しながら運動能力の向上への意欲を高める。
- ・保健の授業では、養護教諭と連携し、必要に応じてT2として入ったり、授業に活用できるものを準備したりして、児童の関心を高めることができるようとする。

<特別活動について ※「アクティブワン（業間運動）」を含む>

- ・業間運動（いけいけタイム）で週2回、マラソンやなわとびを継続的に行い、記録を測定することで、意欲を持たせて取り組むことができるようとする。
- ・マラソン大会やなわとび大会を計画し、業間運動等でそれらの大会に向けて意欲づけを行う。
- ・冬の業間運動では、縦割り班で楽しみながら運動に親しむ機会を設定するために、縦割り班での大なわ8の字跳びを行う。

<その他（家庭や地域、外部団体等との連携、コロナ禍での工夫や取組み等）>

- ・「早寝・早起き・朝ご飯」「ノーメディア」を推進するために、長期休業明けに「生活チェック」を家庭と連携して行う。
- ・栄養教諭による給食・栄養に関する授業を全学年で行い、児童の食に関する関心・知識を深め元気な生活につなげる。